

新型インフルエンザ ワクチン接種(任意)は優先接種対象者から

■接種スケジュールと確認書類一覧

優先接種対象者	接種予定時期	確認書類等
①妊婦	11月16日から実施中	母子健康手帳
②基礎疾患を有する方 (最優先) ※4面参照	12月上旬から予定	優先接種対象者証明書 ※かかりつけ医が接種する場合は 不要です。
③基礎疾患を有する方 (その他) ※4面参照		
④ ア 1歳・2歳の小児 イ 3歳～就学前の小児 ウ 小学校1年生～3年生に 相当する年齢の小児	■集団的接種について (下欄)をご覧ください。	母子健康手帳又は被保険者証等 年齢を確認できる書類
⑤小学校4年生～6年生	1月上旬から予定	母子健康手帳、被保険者証又は住 民票等、1歳未満の小児と同一世 帯であることを確認できる書類
⑥1歳未満の小児の保護者	1月中旬から順次接種予定	優先接種対象者証明書及び被保 険者証、住民票等、優先接種対 象者のうち、身体上の理由により予 防接種が受けられない者と同一世 帯であることを確認できる書類
⑦優先接種対象者のうち、身体 上の理由により予防接種が 受けられない者の保護者等		
⑧中学生、高校生に相当する 年齢の者	1月中旬から順次接種予定	被保険者証、学生証又は住民票 等、年齢を確認できる書類
⑨65歳以上の者		被保険者証、運転免許証又は住民 票等、年齢を確認できる書類

※現在、医療機関へのワクチン供給量が不足しているため、接種の予約がしにくい状況にあります。ワクチンは順次供給されますので、ご理解ください。ワクチン供給の状況によっては、接種スケジュールが変更になる場合があります。その場合は、ホームページなどでお知らせいたします。

若年層を中心に感染が広がっている新型インフルエンザ。多くの感染者は軽症のまま回復していますが、基礎疾患を持つ方や乳幼児など二部の方については、重症化する場合があります。重症者の発生をできるだけ減らすために、新型インフルエンザワクチンは、国が定めた優先接種対象者の接種スケジュールに基づき行われます。一部の方への接種は11月16日から開始されており、順次対象が広がられます。本号では、市民の方が新型インフルエンザワクチン接種を希望する場合の情報をまとめてお知らせします。

いちかわ

広報
ICHIKAWA PUBLIC INFORMATION

11月28日
2009年(平成21年)
新型インフルエンザ
特別号

発行:市川市
編集:企画部広報広聴担当
〒272-8501
市川市八幡1-1-1
TEL 047-334-1111
FAX 047-336-2300
ホームページ
<http://www.city.ichikawa.lg.jp/>

接種医療機関
は、2～3面を
ご覧ください

■接種までの流れ(集団的接種については下欄をご覧ください)



優先接種対象者は、上記の接種予定時期と接種を行っている医療機関などを確認してください。

実際に接種を受けるときには、窓口にて書類の提示が必要です。あらかじめご準備ください(上記の確認書類一覧を参照)。

接種を行っている医療機関へ予約をしてください。ただし、医療機関によっては、予約不要の場合もあります。詳しくは、各医療機関にお問い合わせください。

接種後、接種部位に腫れなどの症状が出る恐れもあります。ほとんどは、軽い一過性の症状で治まりますが、気になる症状が出たり長引いたりする時は、医師にご連絡ください。

■費用負担について

接種費用は、1回目は3,600円、2回目は2,550円です。ただし、1回目と異なる医療機関で接種すると2回目は3,600円です。

■接種回数について

- ア 2回接種の方
 - ・1歳から13歳未満の年齢の方
- イ 当面2回接種の方
 - ・13歳以上の中学校・高校生に相当する年齢の方(今後、臨床試験結果を踏まえ12月末までに判断する)
- ウ 1回接種の方
 - ・上記以外の方
 - ※基礎疾患を有する方で、著しく免疫反応が抑制されると考えられる場合は医師と相談し2回接種も可能。

供給されているワクチンを効率的に活用するため、重症化する恐れが高い1歳から就学前の年齢の小児を対象に集団的接種を次のとおり行います。申し込み後、接種のご案内を差し上げます。

日 12月14日(月)～25日(金) 午後7時～9時30分
(土・日曜日除く)
場 ①保健医療福祉センター ②スポーツセンター
③市川市役所 ④行徳支所 ⑤塩浜市民体育館

なお、ワクチンの供給量に応じて日時と会場は指定させていただきます。また、ワクチン供給量を超える申し込みとなった場合は抽選となりますので、ご了解ください。

申し込みは12月4日(金)必着で

申し込みは、官製はがきに集団的接種を希望する子の住所・氏名(ふりがな)・生年月日・電話番号・希望会場(第1希望、第2希望)を書き、12月4日(金)必着で

〒272-8501(住所不要)市川市役所インフルエンザワクチン接種担当へ郵送。同一世帯で複数の希望者がいる場合には、1枚のはがきに併記してください。

なお、集団的接種の場合は、2回目は個別接種となりますので、費用は3,600円となります。※個別接種を希望する方は、上記の接種までの流れに従い、各診療所で受けてください。新型インフルエンザワクチン接種案内 平日(月～金曜日)午前9時～午後5時 ☎704-0009

集団的接種 について

■問い合わせ先

市川市新型インフルエンザワクチン相談窓口
平日(月～金曜日)午前9時～午後5時
☎704-0278

あんしんホットダイヤル
(24時間無休)
☎0120-241-596
ファクス 0120-358-246

新型インフルエンザに係る相談窓口(千葉県)
午前6:00～午後10:00(全日)
☎043-223-4411
ファクス 043-221-5950

優先接種対象者のうち、生活保護受給世帯と市県民税非課税世帯の方は費用が免除されます。詳細は4面をご覧ください。

市川市内新型インフルエンザ

- 現在、医療機関において新型インフルエンザワクチン接種の予約を受け付けているのは、妊婦と最優先の基礎疾患を有する方々です。
- 記載されている医療機関以外にも新型インフルエンザ予防接種が可能な「かかりつけ医療機関」があります。接種を希望される方は、まずは、「かかりつけ医療機関」にご相談ください。

- 「かかりつけ医療機関」で接種を行っていない場合、基礎疾患を有する方は優先接種対象者証明書を記載してもらい、妊婦の方は母子健康手帳を用意して、医療機関に問い合わせてください。
- 幼児や小学校低学年の方など、12月中旬以降から接種が始まる方のワクチン接種については、改めてホームページなどでご案内しますので、それまでは医療機関への問い合わせはお控えください。

医療機関名	所在地	電話番号	接種対象区分※表右下凡例参照				
			妊婦	基礎	幼児	小4~小6	他
たきあ胃腸科クリニック	国府台5-10-7	372-9832	×	○	×	×	○
松宮クリニック	市川1-1-1 メトロプラザ3F	326-6608	×	○	×	×	○
市川医院	市川1-8-1 今泉ビル4F	322-4214	×	○	×	×	○
市川肛門科・胃腸科クリニック	市川1-12-22 市川サークルビル2F	321-1180	○	○	○	○	○
皮膚科KSクリニック	市川1-23-10-402	325-8327	○	○	○	○	○
吉岡医院	市川2-28-15	326-7760	×	○	×	○	○
中村整形外科医院	市川南1-9-31	326-2480	×	○	×	×	○
目時クリニック	市川南3-3-23	321-1787	○	○	○	○	○
土橋医院	真間1-3-22	322-3205	×	○	×	○	○
あらたこどもクリニック	真間1-13-7-202	329-3229	×	△	○	○	△
荏原内科医院	真間2-1-2	324-2800	×	○	×	×	△
さたクリニック	新田3-23-16	377-1553	×	○	○	○	○
ふくざわ内科クリニック	新田4-7-9 勝ビル2F	393-6200	○	○	×	×	○
木の実医院	新田4-15-3	377-6216	○	○	○	○	○
ありもと耳鼻咽喉科医院	新田5-5-27	322-2134	×	○	×	×	○
吉田医院	新田5-10-20	322-2131	×	○	○	○	○
菅田整形外科医院	平田1-10-15	324-2400	○	○	○	○	○
市川クリニック	平田1-17-19	322-5570	×	○	×	×	○
松上胃腸科医院	平田2-7-9	322-3718	○	○	○	○	○
大谷医院	平田4-4-1	377-0511	×	○	×	×	×
市川市民診療所	大洲4-10-21	376-2788	×	○	○	○	○
浮谷クリニック	大洲4-13-15	376-9966	○	○	○	○	○
市川ケアクリニック	大和田3-1-21 1F	393-7737	×	○	×	×	×
藤田小児科医院	八幡1-2-1	334-5320	△	○	○	○	△
伊藤内科医院	八幡1-16-16	332-1151	○	○	○	○	○
おだなか医院	八幡2-5-8 ガレリアサーラ106	302-7691	×	○	○	○	○
清水クリニック	八幡3-4-12	320-0277	×	○	×	○	○
みつはしクリニック	八幡3-5-1 キャピタルタワー2F	323-8070	○	○	○	○	○
加藤外科内科クリニック	八幡3-26-3	324-7070	×	○	×	×	○
石原小児科医院	八幡3-29-17	322-4218	○	○	○	○	○
しのはら小児科	八幡6-4-6	334-4690	×	○	○	○	○
上井内科胃腸科医院	八幡6-5-18	334-4707	×	○	×	×	○
小林呼吸器科外科医院	南八幡1-20-14	378-2766	×	○	×	×	○
大倉内科小児科医院	南八幡3-6-9	378-1002	○	○	○	○	○
高中医院	南八幡4-1-7 本八幡駅南ビル401	370-8777	×	○	○	○	○
藤川整形外科	南八幡4-6-9	376-8891	×	○	×	○	○
おおわだ内科呼吸器科	南八幡4-7-13 シャンポール本八幡203	379-6661	×	○	○	○	○
若葉クリニック	南八幡4-10-16	314-0900	×	○	○	○	○
吉野外科	南八幡5-10-10	379-0211	×	○	×	○	○
本八幡クリニック	南八幡5-11-14	370-2222	○	○	×	×	×
上白土ハートクリニック	菅野1-7-13	325-7575	×	○	×	○	○
柴田小児クリニック	菅野2-14-14 グリーンコーポ1F	321-1878	×	×	○	○	×
師岡医院	菅野4-11-6	323-5732	○	○	○	○	○
西尾医院	菅野5-11-16	322-1573	×	○	×	×	×
篠塚医院	東菅野1-5-2	322-5870	○	○	○	○	○
松丸メディカルクリニック	東菅野1-15-1	325-0270	×	○	×	×	○
東菅野診療所	東菅野1-33-7	333-0318	×	○	○	○	○
日比医院	東菅野2-5-22	322-0853	○	○	○	○	○
江里川医院	東菅野4-16-5	338-7022	×	○	×	×	○
斎藤産婦人科・眼科	東菅野5-15-22	337-1103	○	○	×	○	○
とつか内科クリニック	宮久保1-15-2	374-8080	×	○	×	×	○
佐々木内科医院	宮久保2-1-25	371-3900	○	○	○	○	○
山川胃腸外科医院	宮久保2-1-27	371-8316	×	×	×	○	○
福田医院	鬼越2-1-7 福田ビル1F	334-4355	×	○	×	×	○
小谷整形外科	鬼高2-12-4	333-0002	×	△	×	○	○
おにたか武田クリニック	鬼高2-22-18	333-6160	×	○	○	○	○
越田医院内科外科ペインクリニック	高石神35-8	334-2551	×	○	○	○	○
高室医院	若宮3-16-13	334-8674	×	○	○	○	○
柏の森クリニック	若宮3-40-29	302-3888	×	○	○	○	○

ワクチン接種医療機関

- 予防接種の受付時間、予約などについては、各医療機関にご確認ください。
- ワクチンは全国の医療機関に供給されるため、当面、1医療機関あたり、わずかずしか供給されません。そのため、厚生労働省発表のスケジュール通りに、すぐに接種ができないことがあります。
- ワクチンは、製造に応じて、来年の3月までにかけ必要量が供給される予定です。予防接種は、「接種できる時に接種する」と考えてください。



医療機関名	所在地	電話番号	接種対象区分※表下凡例参照				
			妊婦	基礎	幼児	小4~小6	他
安田整形外科医院	若宮3-53-25	320-7575	○	○	○	○	○
小林医院	北方1-9-14	334-2525	○	○	○	○	○
たていし内科	北方2-5-12	334-0077	×	○	×	×	×
藤巻クリニック	北方2-7-16	333-6351	○	○	×	○	○
野町医院	北方2-28-3	334-7053	○	○	×	○	○
大塚医院	北方2-37-7	335-1055	×	○	○	○	○
滝沢医院	北方町4-2405	338-7575	×	○	×	×	○
夏目外科胃腸科	国分1-24-9	373-1234	×	○	○	○	○
上田医院	中国分2-11-6 1階	372-1141	×	○	○	○	○
福谷内科医院	中国分3-12-7	373-5657	×	○	○	○	○
田中クリニック	北国分2-5-8	372-8501	○	○	○	○	○
門田整形外科医院	須和田1-23-12	374-1221	×	○	×	×	○
小菅医院	須和田1-24-15	371-4307	○	○	○	○	○
かねこ医院	曾谷5-5-5	372-7611	○	○	△	○	○
越口医院	曾谷6-24-26	372-4532	○	○	○	○	○
山本内科小児科医院	下貝塚1-17-8	371-0022	×	○	○	○	○
船津整形外科・内科・小児科医院	下貝塚2-35-12	372-8877	○	○	○	○	○
吉田クリニック	東国分1-30-12 市川マタイビル1F	375-2930	×	○	×	○	○
大原ファミリークリニック	堀之内3-19-30-103	300-7711	×	○	○	○	○
いざなぎクリニック	堀之内3-23-13	372-3631	×	○	○	○	○
北国分内科皮膚科クリニック	堀之内3-28-25	300-7070	○	○	○	○	○
坂井小児科医院	田尻4-9-16	376-2488	×	×	○	○	△
野口クリニック	高谷1-6-10	320-5100	×	○	×	○	○
市川東病院	二俣2-14-3	327-3355	×	○	×	×	△
南大野クリニック	南大野1-5-4	303-6800	×	○	×	○	△
市川大野藤井医院	南大野2-11-6	339-2121	×	○	○	○	○
ひさきファミリークリニック	大野町2-107-1	303-8000	×	○	○	○	○
岡本内科クリニック	柏井町3-100-8	339-5963	×	○	×	×	×
ファミリークリニック大町植竹医院	大町271	337-3315	×	○	×	×	○
井手ハートクリニック	妙典4-10-28 クリサンテーム妙典Ⅱ	357-3686	○	○	○	○	○
吉田こどもクリニック	妙典4-10-28 クリサンテーム妙典Ⅱ	306-7772	×	×	○	○	△
川嶋レディースクリニック	妙典5-7-9	701-0303	○	×	×	×	×
内科・小児科岩沢医院	湊新田1-9-5	356-6220	○	○	○	○	○
なかさこ医院	相之川1-1-4	356-5678	○	○	○	○	○
飯島クリニック	相之川1-8-1	358-3070	×	○	○	○	○
相之川慶信会医院	相之川1-18-12	356-0055	×	○	×	×	○
成毛医院	相之川3-1-22	358-2001	×	○	○	○	○
面野医院	相之川4-15-1	358-7258	×	○	×	×	○
西川クリニック	新井3-11-11-102	358-1142	○	○	○	○	○
田口産婦人科医院	南行徳1-2-18	395-3471	○	×	○	○	×
大森医院	南行徳1-3-5	395-3833	○	○	×	○	○
小林医院	南行徳4-1-3	396-7065	○	○	○	○	○
行徳総合病院	行徳駅前1-12-6	395-1151	○	○	○	○	○
清仁会行徳クリニック	行徳駅前1-14-11 サトミ3番館2F	397-5011	○	○	○	○	○
仁整形外科クリニック	行徳駅前2-1-11-2F	356-6651	○	○	○	○	○
行徳駅前クリニック	行徳駅前2-8-4	399-6700	○	○	×	×	○
内科行徳診療所	行徳駅前2-16-6 ニューハイム角重2F	357-6762	×	○	○	○	○
安藤病院	行徳駅前2-20-18	359-1201	○	○	○	○	○
行徳フラワー通りクリニック	行徳駅前2-25-5	306-9307	×	○	×	×	×
まえだ小児科医院	行徳駅前2-25-12	399-9888	○	○	○	○	○
ましずクリニック	行徳駅前2-26-15 パークサイド桂102	300-3201	×	○	○	○	○
近藤小児科	行徳駅前3-16-26	395-7206	○	○	○	○	○
あべ内科クリニック	行徳駅前4-23-6	300-2277	×	○	×	×	△
姚医院	塩焼2-2-47	396-0862	×	○	○	○	○
金川医院	宝1-2-1	396-2011	×	○	○	○	○
石森整形外科皮フ医院	宝2-10-22	396-3241	○	○	○	○	○

※ 接種対象区分凡例 / 妊婦=妊婦、基礎=基礎疾患を有する方、幼児=1歳~小学校3年生、小4~小6=小学校4~6年生、他=中学生・高校生・高齢者・1歳未満児の保護者など。 ○接種可 ×接種不可 △要問い合わせ

費用免除について

今回の優先接種対象者のうち、生活保護受給世帯と市県民税非課税世帯の方は、下記の手続きにより費用が免除されます。

なお、別世帯の方が代理で申請する場合には、委任状が必要です。

市内の医療機関で接種する場合

- 生活保護受給世帯は、担当ケースワーカーにご連絡ください。
- 市県民税非課税世帯の方

優先接種対象者	費用免除の手続き
妊婦	申請が必要です 現在、申請受け付け中
基礎疾患を有する方	
1歳から小学校3年生相当	接種予定時期 までに無料接種券 を郵送する予定
1歳未満の小児の保護者など	
小学校4～6年生相当	
中学生、高校生、高齢者(65歳以上)	

①申請の方法

申請窓口:保健センター、南行徳保健センター、市役所保健医療課
 ※申請書はホームページからダウンロードできますので郵送でも申請ができます。(〒272-0023南八幡4-18-8保健センター)
 ※平成21年1月1日現在、市外に居住していた方は、申請の際、前住地の非課税証明書の添付が必要になります。

②接種券の発行

- ・妊婦と基礎疾患を有する方の申請は内容を審査し、接種券を発行します。申請後、1週間ほどで郵送しますので、接種の際に医療機関へ提出してください。
- ・費用免除の対象者のうち、年齢により対象と確認できる方(1歳～高校生、65歳以上の方)には、接種時期にあわせて無料接種券の郵送を予定しています。この場合、接種券に記名(接種を受ける人が未成年者の場合は保護者名)のうえ、医療機関に持参して接種を受けてください。

市外の医療機関で接種する場合

接種した医療機関で実費をお支払いいただき、その際の領収書及び、新型インフルエンザ予防接種済証の他、振込先が確認できるもの(通帳など)、印鑑を保健センターの窓口へ持参してください。接種費用の還付手続きをします。

接種間隔と他の予防接種との関係

国内産の新型インフルエンザワクチンは、他のワクチンとの接種間隔として、「生ワクチン*1の接種を受けた者は、通常、27日以上、また他の不活化ワクチン*2の接種を受けた者は、通常、6日以上間隔をおいて本剤を接種すること」とされています。

- *1)生ワクチン=BCG、ポリオ、麻しん風しん混合(MR)、麻しん(はしか)、風しん など
- *2)不活化ワクチン=DPT/DT、日本脳炎、インフルエンザ、B型肝炎、肺炎球菌 など

なお、国内産の新型インフルエンザワクチンについては医師が必要と認められた場合、他のワクチンと同時接種が可能であるとされていますので医師にご相談ください。

従来の季節性インフルエンザワクチンについて

季節性のインフルエンザワクチンについては、接種する方が集中していることから多くの医療機関でワクチンが不足しており、ご迷惑をおかけしています。

今年は、新型インフルエンザワクチンの製造を優先させているため、季節性のワクチンは例年の8割しか製造していないことによるものと言われています。しかし、全てがまだ流通しているわけではありませんので、今後入荷されしだい接種できる予定です。

重要なお知らせ

1. ワクチン接種の目的

今回の新型インフルエンザに対する予防接種については、死亡者や重症者の発生をできる限り減らすこと及びそのために必要な医療を確保することを目的として、厚生労働省が定めた優先接種対象者のうち、希望する方に実施されるものです。

ワクチンは、重症化などの防止に一定の効果は期待できますが、感染防止の効果は保証されていません。

※すでに新型インフルエンザに感染したことが確実な方は、ワクチン接種の必要はないと考えられます。

2. 副反応について

接種後に腫れや発熱、あるいはごくまれなケースですが、重い副反応を引き起こすこともあります。接種するかどうかは、医師からの説明や情報を踏まえ、ご自身で判断ください。

3. 健康被害の救済措置について

今回のワクチン接種に伴い生じた健康被害の救済措置については、現行の予防接種法に基づく季節性インフルエンザの定期接種に関する措置を踏まえた必要な救済措置を講じることができるよう、新たに立法措置を検討しています。

基礎疾患を有する方とは

(該当するかどうかの分からない方は、かかりつけ医療機関にご相談ください。)

基礎疾患を有する方の優先順位の判断は、下表の基準を参考に医師が行います。

	優先対象者の説明	対象者のうち、最優先に接種する者の基準
慢性呼吸器疾患	・気管支喘息・COPD ・気道分泌物の誤嚥のリスクのある者(脳性麻痺、認知機能障害、精神運動発達障害等)	○気管支喘息又は、COPD(慢性閉塞性肺疾患)で通院中の患者 ○肺結核、気管支拡張症などの呼吸障害により、平地でも健常者並みに歩けない患者など
慢性心疾患	血行動態に障害がある者 ただし、高血圧を除く	心不全や狭心症などで、日常的な身体生活で、疲労や動機、呼吸困難、狭心痛を生ずる患者
慢性腎疾患	透析中の者、腎移植後の者を含む	○慢性維持透析患者 ○透析導入間近の慢性腎不全患者 ○腎移植後患者 ○ネフローゼ症候群等で副腎皮質ステロイドや免疫抑制薬の投与を受けている者 ○腎機能高度低下患者
慢性肝疾患	慢性肝炎を除く	肝硬変患者で、倦怠感や黄疸、腹水などが見られる患者など
神経疾患・神経筋疾患	免疫異常状態、あるいは呼吸障害などの身体脆弱状態を生じた疾患・状態を対象とする	○免疫異常による疾患(多発性硬化症など)を有する患者 ○神経疾患(パーキンソン病、骨髄損傷など)で、呼吸障害などを有している患者など
血液疾患	鉄欠乏性貧血、免疫抑制療法を受けていない突発性血小板減少性紫斑病と溶血性貧血を除く	○白血病・悪性リンパ腫などの治療中の患者、または治療終了後5年以内の患者 ○再生不良性貧血の患者 ○造血幹細胞移植後半年以降の患者など
糖尿病	○妊婦・小児・併発性のある者 ○インスリンおよび経口糖尿病薬による治療を必要とする者	○他の疾患を合併している患者及び糖尿病合併妊婦 ○1歳～高校生に相当する年齢の患者 ○インスリン療法を必要とする者など
疾患や治療に伴う免疫抑制状態	悪性腫瘍、関節リウマチ・膠原病、内分泌疾患、消化器疾患、HIV感染症などを含む	○悪性腫瘍や関節リウマチ・膠原病・消化器疾患などで免疫抑制薬やステロイドを使用している者 ○副腎皮質ホルモンなどが正常に分泌されない内分泌疾患の患者 ○免疫不全症候群の患者など
小児科領域の慢性疾患	染色体異常症、重症心身障害児・者を含む	○呼吸器疾患(気管支喘息を含む) ○心疾患 ○腎疾患 ○神経・筋疾患 ○血液疾患 ○代謝性疾患 ○小児がん ○消化器疾患 ○染色体異常症 ○重症心身児・者など